

## 2022年度 環境問題研究助成 助成対象研究一覧

### ◇学際的総合研究助成

2021～2022年度募集課題：「人間活動と環境保全との調和に関する研究－陸域・淡水生態系の保全再生と持続可能な利用、気候変動の影響や自然災害に対する適応力の強化－」

代表研究者	研究課題 (研究期間・助成金額)	本年度助成額 (単位:万円)
1 横山 勝英 東京都立大学都市環境学部・教授 (他計13名)	塩性湿地の創出を基軸とした災害に強い森里海まちづくり (2022年10月～2024年9月・1300万円)	650
2 鎌田 磨人 徳島大学大学院社会産業理工学研究部・教授 (他計7名)	多様なセクターの参加による自然資本管理のための論理と技術 (2021年10月～2023年9月・1200万円)	600

合計 2件 1,250万円

### ◇若手研究・奨励研究助成

代表研究者	研究課題	助成額(単位:万円)
1 池田 敬 岐阜大学応用生物科学部・特任准教授 (他計3名)	禁猟がニホンジカの生息数と市街地出没に及ぼす影響	120
2 池田 丈 広島大学大学院統合生命科学研究科・准教授	作物によって吸収される耕作地中のケイ酸と土壌細菌の関係	120
3 大庭 伸也 長崎大学人文社会科学域・准教授 (他計4名)	過疎農村地域における水田と休耕田における水生昆虫群集の比較	140
4 折田 亮 佐賀大学農学部・助教	海の貧酸素化に対する二枚貝類の耐性機構の解明	100
5 木田 森丸 神戸大学大学院農学研究科・助教	マングローブ林の豊富な土壌有機物を支える保存機構の解明	120
6 北西 滋 大分大学理工学部・准教授 (他計2名)	サクラマス放流漁の放流効果と野生魚の遺伝的多様性への影響	120
7 久加 朋子 富山県立大学工学部・准教授 (他計2名)	北海道・道南河川におけるシシャモ産卵場ポテンシャルの比較と胆振東部地震に伴う山腹崩壊の影響に関する水理学的検討	140
8 小池 伸介 東京農工大学大学院グローバルイノベーション研究院・教授	都市近郊に生息するニホンカモシカの行動生態に関する研究	140

	代表研究者	研究課題	助成額(単位:万円)
9	高田 晋 史 神戸大学大学院農学研究科・助教	環境保全型農業への農法転換プロセスと生産者の心理変化	90
10	高橋 秀 之 九州大学農学部・准教授 (他計2名)	牛による持続的な草原生態系の再生と牛の健全的な育成	100
11	辰野 宇 大 福島大学環境放射能研究所・プロジェクト研究員	室内実験による放射性微粒子の土壌内移動の評価	140
12	中沢 威 人 京都大学大学院農学研究科・助教	転写制御攪乱によるヒラタケのリグニン分解系の常時活性化	100
13	中島 彩 奈 長野工業高等専門学校工学科・助教	野生動物モニタリングにおける動画画像解析手法の確立	120
14	中林 雅 広島大学大学院先進理工系科学研究科・特任助教	野生動物の個体追跡による獣害発生の予測への挑戦	130
15	中村 祥 子 森林総合研究所多摩森林科学園・主任研究員	セイヨウミツバチによる訪花昆虫と花上微生物叢の攪乱メカニズム	140
16	深澤 遊 東北大学大学院農学研究科・助教	スギの枯死木分解に気候・森林管理が与える影響	130
17	藤賀 雅 人 工学院大学建築学部・准教授	住居の残存実態を踏まえた居住制限区域の設定方法に関する研究	100
18	二見 絵 里 子 朝日大学法学部・専任講師	民法の事務管理規定は私人による環境保全に関係し得ないか	60
19	松村 篤 大阪公立大学農学部・講師 (他計2名)	化石資源に依存した施肥管理からの脱却：露地野菜栽培へのマメ科 緑肥リレー混作導入による減肥効果の実証的研究	90
20	向井 真 那 山梨大学大学院総合研究部・助教	火山灰土壌における人為影響の異なる森林での樹木のリン獲得様式の解明	110
21	八島 未 和 千葉大学大学院園芸学研究院・講師 (他計5名)	土壌炭素貯留による温暖化防止のための都市緑地管理方法の研究	100
22	山尾 僚 弘前大学農学生命科学部・准教授	遊歩道が植物-動物種子散布共生に及ぼす効果	110
23	山崎 博 史 九州大学基幹教育院・助教 (他計7名)	美ら海の海底に生息する微小動物の生物多様性と海洋開発の影響	130
24	湯山 育 子 山口大学大学院創成科学研究科・助教 (他計2名)	白化現象を伴わないサンゴ大量死の原因究明	100

合計 24件 2,750万円